保育安全計画

湘南たんぽぽ保育園

◎安全点検

（1）施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月
園庭	・児童登園確認（毎日）→ ・チェックリストに基づく安全点検（施設・遊具・園庭・備品等）→ ・避難訓練、消火訓練実施→ ・散歩コースの確認（前期） ・散歩先の遊具確認 ・散歩での歩き方確認 ・散歩先での一部有毒植物確認（スイセン・ツツジ等） ・避難口と経路確認 ・各種マニュアル確認（全職員） ・緊急連絡先確認 ・災害時園児引渡しカード確認 ・非常持出、救急用品在庫確認	・散歩コースの見直し ・散歩先遊具使用方法振り返り ・緊急避難先への移動ルート確認（炎天下・豪雨・台風時） ・夏季プール・水あそび用設備の安全確認	・冷房設備の作動点検及び室温管理体制確認 ・プール監視記録簿の準備及び確認 ・３階タープ確認 ・熱中症対策の確認

月	7月	8月	9月
園庭	・児童登園確認（毎日）→ ・チェックリストに基づく安全点検（施設・遊具・園庭・備品等）→ ・避難訓練、消火訓練実施→ ・プール・水あそび用設備の安全確認 ・台風対策（排水溝清掃） ・防災備蓄確認	・窓・網戸・防虫対策確認 ・台風対策（屋上の強風対策）	・消防署との通報体制確認 ・園舎防災設備点検（火災報知器、消火器） ・台風対策（発電機） ・秋の散歩コース確認（落ち葉やドングリ等での滑りやつまずきリスク、スズメバチ等）

月	10 月	11 月	12 月
園庭	・児童登園確認（毎日）→ ・チェックリストに基づく安全点検（施設・遊具・園庭・備品等）→ ・避難訓練、消火訓練実施→ ・防犯設備点検（施錠・監視カメラ）	・水まわり点検（冬季に向けて） ・感染症流行期に合わせた衛生環境の安全確認 ・暖房設備、空気清浄機の点検及び室温管理体制確認	・除雪器具 ・不審者対策（防犯備品） ・冬の散歩コース確認（凍結や霜で滑りやすい場所→特に日陰）

月	1月	2月	3月
園庭	・児童登園確認（毎日）→ ・チェックリストに基づく安全点検（施設・遊具・園庭・備品等）→ ・避難訓練、消火訓練実施→ ・火災対策（防火扉、消火器）	・卒園行事に向けた園舎内や園外保育先の安全確認	・新年度に向け園全体安全確認 ・冷暖房設備の作動点検（切替）

（2）マニュアルの策定・共有

分野	策定時期	見直し（再点検）		掲示・管理場所
		前回実施時期	次回実施予定	
事故防止マニュアル	2018 年1月1日	2026 年3月 20日	2027 年3月20日	事務所
□　119 番対応	〃	〃	〃	〃
□　救急対応	〃	〃	〃	〃
□　午睡（SIDS）	〃	〃	〃	〃
□　食事（アレルギー・誤嚥・窒息）	〃	〃	〃	〃
□　プール・水遊び	〃	〃	〃	〃
□　園外活動	〃	〃	〃	〃
□　熱中症	〃	〃	〃	〃
□　怪我対応,ヒヤリハット,安全点検	〃	〃	〃	〃
□　虐待防止,不適切な保育防止	〃	〃	〃	〃
□　人数点呼確認	〃	〃	〃	〃
危機管理マニュアル	〃	〃	〃	〃
□ 災害対応	〃	〃	〃	〃
□ 不審者対応	〃	〃	〃	〃
衛生管理マニュアル	〃	〃	〃	〃
感染症対策マニュアル	〃	〃	〃	〃
業務継続計画（BCP）	2024 年４月１日	〃	〃	〃

◎児童・保護者に対する安全指導等

（1）児童への安全指導（保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

４ ～ ６月	７ ～ ９月
・災害（地震・火災）についてのお話 ・避難の仕方と約束 ・園内や屋上園庭での危険について （遊び方、ルール、危険個所など ） ・園外散歩時の安全（交通ルールや約束） ・お散歩ロープでの歩行練習（乳児） ・地震について（起震車体験）※奇数年 ・火災について（煙体験）※偶数年	・熱中症についてのお話 ・プールあそびのお約束 ・夏の事故のお話（プール、川遊び、花火など） ・水害発生時のお話 ・保育園にある備蓄品の紹介 ・消火の仕方（水消火器による訓練見学） ・交通安全教室（4・5歳児）
10 ～ 12 月	１ ～ 3月
・冬の事故のお話（遊び方、危険個所など） ・交通安全指導員による安全教室 （道路や横断歩道の歩き方、信号の見方など） ・園外散歩時の安全	・不審者についてのお話（いかのおすし） ・冬の危険について（やけど、火事等） ・凍結による転倒防止

（2）保護者への説明・共有

	内　　容
随時	『入園のしおり』やパワーポイントを用いて、園の取り組みや注意事項を説明 （ 登降園、園児引渡し、出欠連絡、怪我や病気の連絡方法、災害時の対応など ） 送迎時の駐車場利用ルールのおたより配布 安全計画概要の掲示 保育安全計画および業務継続計画（BCP）のホームページ掲載による周知
4月	門の開閉時の注意事項 駐車場使用の際の注意事項 食中毒、感染症の予防 感染症対策、アレルギー・持病への対応 4月「春の交通安全運動週間」・・・ チャイルドシート、ジュニアシートの推進 5月「九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間」 ・・・ 自転車の正しい乗り方、ヘルメット着用、歩道通行などの注意点
9月	「夏」の乳幼児の事故についての注意喚起 ・水の事故（浴槽・ビニールプール・海・川など） ・熱中症、車内放置による事故 「秋」の乳幼児の事故についての注意喚起 ・食べ物の誤嚥・誤飲（栗、ぶどう、ピーナッツなど窒息しやすいものが多い） ・運動会シーズンでの転倒・外遊び中の事故水の事故（浴槽・ビニールプール・海・川など） ・熱中症、車内放置による事故 熱中症に対する注意 プール・みずあそび季節の健康管理 緊急時引き渡しの流れを周知する 災害伝言ダイヤル「171」等緊急時の通信手段について共有 9月「秋の交通安全運動週間」
10～12月	11 月「乳幼児突然死症候群（SIDS）対策強化月間」　乳幼児突然死症候群（SIDS）の注意喚起 不審者に対する注意 年末年始の過ごし方 「冬」の乳幼児の事故についての注意喚起 ・暖房器具による火傷（ストーブ、加湿器、電気ポットなど） ・窒息や誤飲（室内で過ごす時間が増えるため） ・浴室での溺水（年末年始で入浴機会が増える） ・家庭での安全管理のお願い（家具の角、コンセント、階段等）
3月	「春」の幼児の事故についての注意喚起 ・進級・新生活による生活リズムの変化で事故が増える傾向 ・ベランダや窓の転落事故（暖かくなり窓を開け始める時期）

◎訓練・研修

（1）訓練のテーマ・取組

月	4月	5月	6月
避難訓練等 ※1	＊避難訓練 / 地震→火災 ＊消火訓練	＊避難訓練 / 地震→火災 ＊消火訓練	＊避難訓練 / 地震→火災 ＊消火訓練 ＊【奇数年】起震車体験 （4、5 歳児） 【偶数年】煙体験（5 歳児）
その他 ※2	食物アレルギー対応 （エピペン）	誤飲、誤嚥対応	AED の使い方
月	7月	8月	9月
避難訓練等 ※1	＊避難訓練 / 地震→火災 ＊消火訓練	＊避難訓練 / 台風、風水害 ＊消火訓練	＊避難訓練 / 地震・お迎え訓練 ＊消防署員による消火訓練
その他 ※2	災害時備蓄品の確認	普通救命講習Ⅲ 発電機の使い方	119 番通報訓練 初期消火実演 保護者参加のお迎え訓練
月	10月	11月	12月
避難訓練等 ※1	＊避難訓練 / 火災・午睡時 ＊消火訓練	＊避難訓練 / 火災（抜き打ち） ＊消火訓練	＊避難訓練 / 地震→火災 ＊消火訓練
その他 ※2	感染症：嘔吐物処理	感染症：消毒方法	感染症：10,11 月の復習
月	1月	2月	3月
避難訓練等 ※1	＊避難訓練 / 火災訓練 ＊消火訓練	＊避難訓練 / 火災訓練 ＊消火訓練	＊全般まとめ ＊消火訓練
その他 ※2	不審者対応	園バス使用時の事故防止	施設内の一斉点検

※1 「避難訓練等」・・・設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消火に対する訓練

※2 「その他」・・・「避難訓練等」以外の 119 番通報、救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペン®の使用等）、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

（2）訓練の参加予定者（全員参加を除く）

訓練内容	参加予定者
エピペン	常勤保育士
AED使用	訓練当日出勤している職員
普通救命講習Ⅲ	２年に一度（2グループに分かれ、隔年）
119 番通報	安全担当職員
消防立ち合い避難訓練	訓練当日出勤の職員
園バス使用時の事故防止	常勤保育士

（3）職員への研修・講習（園内実施・外部実施を明記）

４ ～ ６ 月	７ ～ ９ 月
・避難訓練反省改善 ・ヒヤリハット、軽度事故検証 ・アレルギー確認 ・安全計画の周知 ・人数の点呼確認の訓練 ・食事の際の事故防止 ・プール・水遊びのマニュアル確認と、事故防止	・避難訓練反省改善 ・ヒヤリハット、軽度事故検証 ・アレルギー確認 ・夏の感染症予防 ・AED ・普通救命Ⅲ講習 ・小児の救急対応 ・消防署立ち合い避難訓練より確認、改善点 などの研修
10 ～ 12 月	**１ ～ ３ 月**
・避難訓練反省改善 ・ヒヤリハット、軽度事故検証 ・アレルギー確認 ・感染症・嘔吐物処理 ・虐待、不適切保育防止 ・SIDS 乳幼児突然死症候群 対応	・避難訓練反省改善 ・ヒヤリハット、軽度事故検証 ・アレルギー確認 ・冬の感染症予防 ・来年度の安全計画

（4）行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

・保育士等キャリアアップ研修（神奈川県）
・食育アレルギー対応研修
・普通救命講習Ⅲ（乳幼児対応）
・子育て支援員研修（地域保育支援含む）

◎再発防止策の徹底(ヒヤリハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

・怪我の迅速な対応、報告と職員間の共有

・ヒヤリハット、軽度事故報告書については、
＜週内での報告＞ ＜1 週間後／定例ミーティング　での振り返り＞を通し、
改善点を明確化する。

・人数点呼確認の重要性認識

・各種フォーマット(園舎内外安全点検チェックリスト、散歩カード、園バス利用カード等)の活用

◎その他の安全確保に向けた取組
(地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等)

地域との連携
・地域の防災訓練への参加
・地域と協力した交通安全指導教室の実施

外部機関との連携研修
・消防署による救命講習や防火指導の実施
・警察署生活安全課による不審者対応研修や安全講話の実施

ICT を活用した安全管理
・システムを利用した登降園状況のリアルタイム管理
・電気錠と連動した打刻システムによるセキュリティ対策

登降園時の安全確認
・登園予定時刻を 15 分過ぎても登園が確認できない場合、家庭に連絡
・降園予定時刻を過ぎてもお迎えがない場合、保護者へ連絡